
巻 頭 言



総合情報処理センターの近況とこれから

総合情報処理センター長 中 村 雅 英

あっという間に一年が経過しました。昨年度は、学内ネットワークの更新、第4回国立大学法人情報系センター研究交流連絡会議の開催、第2次情報化推進基本計画（グリーンキャンパス構想）の策定、等の大きな仕事が目白押しで、大変な一年でした。幸いなことに、総合情報処理センター及び図書館・情報推進課の職員の方たちをはじめとする多くの方々の協力を得ることができ、これらの仕事はなんとか終了しました。しかしながら、情報化に関しては仕事が無くなることはなく、新たな問題が次々に登場しています。本年度も、学内の情報化をさらに進めるため、総合情報処理センターの職員全員で諸問題に対して取り組んでゆきたいと考えております。

さて、総合情報処理センターの近況について、簡単に報告します。特にユーザーの方にとって関係が深いこととして、1) 無線 LAN の設置、2) 学外からの VPN 接続の開始、3) オープンスペースの設置、4) 秋田大学スーパーコンピューターの無料化、について書くことにします。1) の無線 LAN は、学内における利用者の便宜を図るために設置したものです。そのアクセスポイントは学内に 20 箇所あり、通常の利用のほか、研究会等の際に特定の来学者へのゲストアカウントとして利用することもできますので、そのような利用を検討されている方は、総合情報処理センターまで相談頂ければ幸いです。また 2) の VPN 接続は、学外からの利用促進のため設置したのですが、今後、教職員の方の在宅勤務などにも活用できるのではないかと考えています。さらに 3) のオープンスペースは、総合情報処理センターの 2 階にあり、学生諸君が互いに相談しながらパソコンを利用することができることを考えて設置しました。学生諸君のグループでの積極的な利用を期待しています。そして 4) は、スーパーコンピューターの更なる活用を期待して始めたものです。無料ですので、より積極的に利用していただき、研究や教育がさらに発展することを期待しております。

もちろん、総合情報処理センターで取り組んでいることはこれだけではなく、まだまだ多くの課題に対して検討を進めております。たとえば、機器更新の準備、e-learning の推進、メールサービス方法の検討、学外接続方法の検討など、将来に向けて積極的な検討を進めていますが、やはり利用者の方々のご意見及びご協力が何より重要なことはいまでもありません。そのため、ご意見がある場合には遠慮せず総合情報処理センターまで連絡頂ければ幸いです。情報化の推進は、今後の大学の発展に対して不可欠なものですので、今後とも可能な限り教職員及

び学生利用者の要望に答えてゆきたいと考えております。本年度も総合情報処理センターに対するご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。